

長寿番付

※年齢基準日は平成31年4月1日 ※名簿は行政区順です

男性		年齢	女性			
氏名	行政区		氏名	行政区	氏名	行政区
		103歳	古川 トミ子	伊丹沢		
		102歳	嶋原 フカノ	長泥		
		101歳	大東 春子	伊丹沢	菅野 ツルノ	比曾
		100歳	佐藤 菊美	伊丹沢	小泉 チヨ	伊丹沢
佐藤 宗雄	小宮	99歳	高橋 嘉子	伊丹沢	菅野 カツイ	比曾
			長澤 マスイ	伊丹沢	市澤 ウメヨ	前田
		98歳	坂本 チヨ	草野	山田 マキヨ	伊丹沢
			桑名 幸美	草野	佐藤 ナミヨ	伊丹沢
			西川 ケサヨ	伊丹沢	阿部 キノ	伊丹沢
			愛澤 ハツノ	伊丹沢	荒 二三子	飯樋町
八巻 誠一郎	草野	97歳	佐藤 ユリ	伊丹沢	高橋 光子	長泥
伊藤 保	伊丹沢		花井 トヨ	伊丹沢	志賀 ヨシ子	蔵平
			藤井 シギ	上飯樋	馬場 保子	白石
			田村 マツヨ	比曾		
今野 義寛	前田・八和木	96歳	坂井 チヨ子	飯樋町	大澤 フジヨ	上飯樋
			大澤 フチノ	上飯樋	高橋 みつ	前田
大谷 春吉	小宮	95歳	池田 ハルヨ	伊丹沢	高橋 アキヨ	前田・八和木
星 節	八木沢・芦原		佐藤 オイシ	伊丹沢	菅野 フミ子	関根・松塚
今野 勇	上飯樋		庄司 ヒデ	伊丹沢	佐藤 ハルヨ	前田
			平栗 智恵子	伊丹沢	赤石澤 テイ子	二枚橋・須萱
			北原 清子	宮内		
佐藤 丑三	草野	94歳	横田 フミエ	草野	松林 サクヨ	大久保・外内
巻野 秋重	伊丹沢		齊藤 マツヨ	深谷	佐藤 ミサオ	上飯樋
坂本 登	小宮		小林 モモヨ	伊丹沢	五百川 ミツ子	蔵平
庄司 千代	小宮		佐藤 チヨノ	宮内	齋藤 スイ子	前田
齋藤 光一	八木沢・芦原		高橋 トヨ	前田・八和木	佐藤 フミヨ	二枚橋・須萱
中川 廣男	宮内					
大河内 竹藏	前田					
小山 辰雄	草野	93歳	横山 キクヨ	草野	小林 ハル子	小宮
村山 二郎	深谷		堀井 リン	草野	佐藤 ヨシノ	八木沢・芦原
庄司 孝夫	関沢		菅野 靖子	草野	佐藤 コウ	宮内
高橋 政幸	八木沢・芦原		齋藤 繁	深谷	嶋原 キン	飯樋町
細川 一	上飯樋		庄司 ヤイ子	伊丹沢	赤石澤 フサイ	大久保・外内
菅野 良雄	比曾		高倉 アイ子	関沢	齋藤 トヨイ	大久保・外内
			大内 初子	関沢	星 ハナヨ	上飯樋
			伊東 シミイ	関沢	菅野 フチノ	長泥
			末永 花江	小宮		
杉浦 一美	伊丹沢	92歳	伏見 ナツヨ	草野	長谷川 トメノ	宮内
菅野 昌基	宮内		小山 ましよ	草野	熊谷 テル子	飯樋町
北山 安信	飯樋町		坂本 ミヨ子	草野	佐野 トミエ	前田・八和木
高橋 藤七	前田・八和木		目黒 晴子	深谷	西 トミユ	上飯樋
大谷 八郎	上飯樋		向山 ハツヨ	深谷	佐藤 ツヤ	上飯樋
菅野 仲治	蔵平		花井 ハルノ	伊丹沢	菅野 千代子	比曾
菅野 功	関根・松塚		高橋 キヨ子	伊丹沢	菅野 ウメノ	比曾
			山田 美恵子	伊丹沢	菅野 アサ	長泥
			花井 キクイ	伊丹沢	庄司 セツコ	長泥
			三瓶 ハツヨ	伊丹沢	杉上 キイ	蔵平
			高橋 キヨ子	小宮	杉上 タケ子	蔵平
			早坂 照子	小宮	半沢 キクヨ	白石
			菅野 カツイ	小宮	高野 タツノ	前田
高橋 利延	関沢	91歳	松本 ミツノ	草野	高野 チヨ子	前田・八和木
志賀 正二	小宮		高橋 ヤヨイ	草野	星 志保	上飯樋
半澤 文男	八木沢・芦原		庄司 マシ	深谷	佐藤 昭子	上飯樋
田村 照清	上飯樋		高倉 カネ子	関沢	高橋 フヨノ	上飯樋
田村 進	比曾		菅野 サツキ	関沢	村上 テルヨ	上飯樋
佐藤 啓義	二枚橋・須萱		渡邊 きみ子	小宮	木幡 トキ子	比曾
高橋 精一	二枚橋・須萱		大内 テレイ	佐須	圓谷 キクノ	蔵平
佐藤 政一	二枚橋・須萱		菅野 テルヲ	佐須		

おじいさん、おばあさん、
9月8日(日)は敬老会ですよ！

飯館村の発展に貢献されたお年寄りの皆さんをお招きし、長寿を祝う敬老会を、9月8日に開催します。
今年、アトラクションとして、お笑いコンビ「母心」のステージを予定しています。お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

飯館村敬老会

皆さまのご来場を心よりお待ちしております

- 日時…9月8日(日) 午前10時30分～
- 会場…飯館中学校体育館
- プログラム(一部)
 - ・祝い品贈呈
 - ・金婚夫婦表彰
 - ・お笑いコンビ「母心」ステージ
 - ・までのりの里のこども園 園児によるダンスステージ
- 健康福祉課福祉係(いちばん館) ☎0244-42-1633

小学生が学び行く 沖縄までの旅



首里城にて

沖縄の地で育む 平和への願いと友情

村の小学生が、親元を離れて、沖縄で、命と平和の尊さ、自然や文化の素晴らしさを体感する「沖縄までの旅」が、7月21日から24日まで、3泊4日の日程で行われました。

今年で10回目を迎えたまでの旅には、小学5・6年生32人が参加。平和祈念公園や、戦時中の避難壕のガマ(沖縄の方言で洞窟やくぼみのこと)を訪ね、沖縄戦の惨状について現地の方から説明を受けました。戦後74年の夏に、平和への祈りを強くした子ども達です。

地元の方との交流も、旅の楽しみの一つ。3日目には、読谷村の小学生とスポーツで交流し、その後は一緒にバーベキューをしてお腹いっぱい。じりじりと焼き付けるような日差しの下で、教科書やテレビだけでは分からない沖縄の空気、匂いを体験した子ども達でした。

この旅の様子は、10月末の村の文化祭で報告する予定になっています。ぜひお越しください。



美ら海水族館



平和祈念公園



国際通り

美ら海水族館、国際通りなどで、沖縄特有の自然、文化を学んだ子ども達です

移動中も振り返り！
文化祭の発表お楽しみに♪



ハイチーズならぬ
ハイシーサー！



天気にもまれた海水浴

